

イノシシに遭遇した場合は

イノシシは本来用心深い動物ですが、ケガなどで興奮状態にあったり、至近距離で突然出会った場合などは、人を襲うことがあります。

被害防止のために、イノシシと遭遇したら、次のことに注意してください。

- 普通はイノシシの方から逃げていきますが、急に走り出したり、うしろを向いたりすると、イノシシを興奮させることがあります。

イノシシと向かい合ったままで、ゆっくりと後退し、速やかにその場を立ち去るようにしましょう。

- 棒を振り上げたり、石を投げたりしてイノシシを刺激しないようにしましょう。
- イノシシの子（うり坊）の近くに、母イノシシがいる可能性があるので、近づかないようにしましょう。
- エサとなる野菜クズなどの残飯を野外に放置しないようにしましょう。イノシシを餌付けすることになります。

山に入るときは、事故防止のため次の点にご注意ください



- 目立つ服装をする
- ラジオなどを携帯して、人がいることがわかるようにする

11月15日から来年2月15日まで狩猟が解禁されます。
(ただし佐賀県内では、イノシシ捕獲を目的とした「はこわな」の使用に限り、11月1日から来年の3月31日まで)

ご注意ください！

狩猟期間が始まりました

○有害鳥獣駆除の結果

イノシシなどによる農作物被害を抑えるため、猟友会に依頼して、4月4日から10月31日まで、有害鳥獣の駆除を行いました。

今年駆除した頭数

- ・イノシシ（741頭）
- ・カラス（284羽）
- ・ドバト（23羽）



■問い合わせ 農林課 農政係 ☎75-4825

ご応募ありがとうございました
多久市イメージポスター
コンクール

コンクール

多久市のまちづくりの総合的な指針となる第4次多久市総合計画（平成23年度から平成32年度の10年間の計画）策定にあわせて募集した、多久市のイメージポスターコンクールに、市内の小中学生22人のみなさんから応募がありました。

審査の結果、柴田一樹さん（東部小4年）、黒岩千智さん（東部中2年）が特選に、次の9人が入選されました。



※ 特 選

柴田 一樹さんの作品



※ 特 選

黒岩 千智さんの作品

※ 入 選

- 森田 二実さん（北部小1年）
- 田栗 詩萌さん（中部小2年）
- 原田 優生さん（北部小3年）
- 馬場 姫香さん（北部小5年）
- 塚原 拓也さん（西部小5年）
- 野中 貴允さん（緑が丘小6年）
- 石橋 裕也さん（緑が丘小6年）
- 糸賀 宏希さん（南部小6年）
- 宮口 れいらさん（東部中2年）

多久市行財政改善協議会の 公募委員を決定しました

多久市では社会情勢の変化に対応した適性で効率的な市政の実現を目的とし、市政の改革について広く市民のみなさんの視点に立った意見を求めるため「多久市行財政改善協議会」を設置しています。

今回、より広く市民の立場からの意見をいただくために、公募により委員を募集したところ、たくさんの方から応募をいただきました。

選考により次の方々を委員に決定しましたので、ご紹介します。

- 大川内 義章さん（多久町）
- 金ヶ江 亮子さん（東多久町）

■問い合わせ 総務部経営統括室
企画経営係 ☎75-21116